

令和7年度 各種警報等の発表時における児童の登下校について

本校では、気象に関する特別警報及び各種警報や南海トラフ地震に関する情報が発表された場合、下記のとおり対応いたしますので、ご承知ください。このお知らせは、ご家庭の目につきやすいところに掲示しておいてください。ご理解とご協力をお願いします。

記

1 特別警報が発表された場合

- (1) 登校前に発表されているときは、家庭待機とします。
- (2) 警報が解除されても、学校から登校の連絡があるまで家庭待機とします。
- (3) 登校後に発表されたときは、即時に授業を中止し、児童は学校待機とします。
- (4) 引き渡しができる状況であれば引き渡しを行います。児童だけの下校は行いません。保護者の方も安全な場所で待機してください。
- (5) 警報解除後も情報を収集し、危険がなくなつたと判断できた後、「デンタツくん」で連絡して保護者（またはカードに記載された代理の方）による引き取りを行います。

2 暴風・暴風雪警報が発表された場合

- (1) 午前6時までに解除されたときは、通常通り授業を行います。
- (2) 午前6時を過ぎても解除されないときは、当日は休校となります。
- (3) 登校後に暴風・暴風雪警報が発表されたときは、当日の授業を中止して、下校の安全を確認した上で、緊急時児童引き取りカードに記入された方法で帰ります。
(通学団で下校、または保護者による引き取りを行います。)
- (4) 保護者による引き取りについては、7をご覧ください。

3 「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合

- (1) 南海トラフ地震臨時情報【調査中】
 - 学校は続報に注意し、また後発地震の発生に留意しつつ、通常通りの教育活動を続けます。
 - 速やかに日ごろからの地震への備え、発生時の対応について再確認します。
 - 校外学習等を実施している場合は、直ちに安全な場所に児童を集合させ、帰校に向けて必要な情報を収集し、安全に配慮し帰校します。
 - 「デンタツくん」で保護者への呼びかけ・連絡をします。
- (2) 南海トラフ地震臨時情報【巨大地震警戒】【巨大地震注意】
 - 保護者の緊急連絡先を再確認し、児童の保護の方法や避難経路・誘導の確認、防災点検など、後発地震の発生に備える対応を行います。
 - 土砂災害などにより後発地震発生後では避難が間に合わない場合、校長が判断する場合は、保護者（またはカードに記載された代理の方）による引き取りを適宜行います。
 - 校外学習等を実施している場合は、直ちに安全な場所に児童を集合させ、帰校に向けて必要な情報を収集し、安全に配慮し帰校します。
 - 「デンタツくん」で保護者への呼びかけ・連絡をします。

4 児童が在校中に大地震が発生した場合

- ・ 原則として保護者（またはカードに記載された代理の方）が引き取りに来ていただくまで、児童は学校待機となります。
- ※緊急を要する場合はこの限りではありません。突然の大きな地震への対応は、学校の危機管理マニュアルに添って児童の安全確保に努めていきます。

5 大雨がもたらす「洪水（河川氾濫）・土砂災害・高潮」の恐れがある場合

- (1) 警戒レベル3「高齢者等避難」
 - 登校前に発令されている場合
 - ・ 通学路の状況等によって臨時休校や授業の開始時刻を変更することがありますが、原則として平常通り授業を行います。
 - ・ 保護者が、お子様の身の安全を守る観点から登校を見合わせる判断をした場合は、学校にその旨を連絡してください。校長が合理的な理由と認めた場合、欠席扱いにはしません。
 - 登校後に発令された場合
 - ・ 気象状況の変化や教育委員会からの通知によっては、途中で授業を切り上げることもありますが、原則として平常通り授業を続けます。

